

(4) ②様式第4号-2 (報告書)

※文字のフォント、大きさは Meiryo UI /12ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。

※写真は、進行プログラムに沿って適宜、右ページに簡単な説明文を添えて貼り付けてください。

※必ず A3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

NITS・教職大学院等	実施機関名・連携機関名 秋田大学教職大学院・仙北市教育委員会
コラボ研修プログラム	テーマ： 各地の特色ある教育とふるさと教材の活用学習
支援事業報告書	研修等名： 【NITS・秋田大学教職大学院コラボ研修】 ふるさと教育実地研修「地域の教育長が語る『我が町の教育』2022」 ～（仙北市教育委員会・田沢湖）～
	開催日時：令和4年10月14日～15日 9時～16時 開催場所：仙北市角館、仙北市（西明寺小学校）、田沢湖周辺 参加人数（総数）と参加者の属性：（52人）教職大学院生19人（内現職教員10人）、大学教員5人 教育委員会（7人）、一般教員（21人）

内容： ※全体発表の内容をテブ起こしするなど、具体的に記載してください。研修等の様子は、写真を右に貼り付けてください。

第1日目

- ① 学校訪問 西明寺小学校
・授業参観（ICT活用：6年理科）、授業研究会参加
- ② 講話 仙北市の教育（須田教育長） 西明寺小学校、西明寺中校長学校経営説明
・須田教育長からの仙北市の教育について講話
・小中校長より各々各校の取り組みについて説明
- ③ 協議会 教育長・校長との協議

第2日目 ○ 地域教材活用研修

日程：アルパこまくさ→田沢湖発電水路→御座石神社→クニマス未来館→辰子姫像→大学

- ・アルパこまくさ：秋田駒ヶ岳情報センター、駒ヶ岳火山防災ステーションの施設での駒ヶ岳火山の学習
 - ・田沢湖発電水路：田沢湖に温泉を引き込みクニマス絶滅の歴史の学習
 - ・クニマス未来館：田沢湖に生息したクニマスを他県から譲り受け繁殖させている施設の学習
 - ・辰子姫像・田沢湖：平安時代の十和田湖噴火について学習
- ※火山学者 林信太郎 教授（秋田大）の解説

成果： ※参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。

- ・ 須田教育長から仙北市の教育委員会の目標に「骨太の人間の育成」「仙北市のプライドの醸成」を掲げ子ども達を育成していることや徹底的に子どもと向き合って信頼関係を構築し、子どもの心に灯をともし教師になってほしいとの熱い思いが語られた。（参加者A）
- ・ ICT活用授業参観において研究協議会に参加でき現場の教員と意見交換できたことは大きな収穫であった。（参加者B）
- ・ 教育現場に出た際は、今回学んだふるさとの魅力を、授業に活用していきたいと感じた。また、田沢湖や十和田湖以外にも、秋田には魅力的なふるさと資源がたくさんあるので、今回の研修で学んだように、背景に隠された歴史に目を向けてみたいと感じた。（参加者C）
- ・ 今回の研修を通じてふるさと秋田の豊かな自然を守っていく態度を養っていくことも私たちに与えられた使命であると感じた。（参加者D）

※以上のような感想を聞くことができ、当初の目的を達成できた。

アイデアや工夫したこと： ※3～5つ程度の箇条書きしてください。

- ① 各地の特色ある教育の取り組みを現地で教育長から直接話をいただくことにより、より身近なものとした。
- ② 研修にバリエーションをもたせるため 1日目は授業参観、学校経営説明・研究協議会、教育長、小・中学校校長協議会、2日目はフィールドワークをしながらのふるさと教材学習とした。
- ③ 田沢湖をフィールドワークすることにより、より実践的な教材研究会にした。

<写真・図など> ※会場の熱気や規模がわかる写真、参加者の表情がわかる写真（寄って撮影またはトリミング）を撮影してください。

